

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 250T	地図番号 047	① 普通注記	ページ
項目名 キレイダ		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(/)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3765.28	kire:da <ㄱ>	ut̚sũkũisi:
3777.32	ウスグスー(老)	-
4648.59	kire:da (新しいものであ33)	hippada
4724.28	kire:da <ㄱ> wdzũkũsi̇ <稀><花の場合なら ㄱ<使う>	
4725.68	kire:da <今><希> wdzũkũsũe <今><希>	
4732.18	wdzũkũsi̇: <昔>	kire:da
4743.44	wdzũkũsi̇: <古>	ki̇e:da

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

質問番号 250	地図番号 047	① 普通注記	ページ
項目名 キレイダ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(2)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4744.10	udzɔ̃kusi: <新>	kire: da
4746.20	ci:le:na <新>	
	utɕɔ̃kusi: <古>	
4760.54	kire: <普通の言い方>	utɕɔ̃gɔ̃sɔ̃i
	<言うこともある>	
4663.92	kire:ra <この方が自然>	utɕukɕi:
5507.20	kire:ja <上>	utɕukɕii
5569.02	<共> キレイヂャ	ウツクシイ
5579.42	utɕukɕi: <普通>	kire:da
5597.26	キレイヂャ <共>	ウツクシイ



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 250	地図番号 047	<input checked="" type="radio"/> 普通注記	ページ
項目名 キレイダ		<input type="checkbox"/> 〔B 除いた共通語〕	(3)
		<input type="checkbox"/> 〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5598.67	〈99〉キレエナ	ウツクシイ
5615.20	kiteida <一般の友人や学校(?)を卒業した子供等に話す時用いる。> rippada <子> <幼い子供に話す時用いる。>	
5631.25	utsukufii <共希> 件	kire:da
5671.38	utsuku sii <上>	kire:da.
5678.33	キレイダ。ウツクシイは知っていても使わない。	
6287.71	rippana <daはなく。d ₃ aとなる。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 250	地図番号 047	① 普通注記	ページ
項目名 キレイダ:		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	rippana no: といいのが普通 >	
6405.95.	wtsumkufji: <多く言う> (疑わしうようと思ふ)	この地方はキレダを多く用いるのではあるまいか。
	kire: da <糸糸> (糸糸というより、少く用いると言った方がよい。)	
6426.04	wttsumkufji: <美人や着物の時はキレ-という。> (と云つたのはきりまゝ)	
6427.40.	wttsumkufji: kirei d3a [上品. 新し]	
	(美人や着物はキレ-という。糸会はウツクシイという。色々と使い分けがあるらしい)	

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中で情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 250	地図番号 047	A 普通注記	ページ
項目名 フライダ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(5)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6439.17	Kire:na <この日は-zaya-jaiは 使わな。>	
6440.67	ミゴトナ<古>	キリエナ
6449.84	キレイ<稀.上>	ウツクシイ
6451.83	キリエ ジャ (稀)	キリエ ナ
6466.36	キリエナ<普>	キリエ ジャ
6476.13	ケッコイ<古>	キリエジャ
6481.94	キリエ <ダもジャもナも言わな。>	
6484.43	ケッコイナ<上>	ケッコイノオ
6486.93	ケッコナ 99.	キリエナ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ページ	〔B 除いた共通語〕	〔C 除いた特殊語〕 (6)
250	047			
項目名				
キレイタ				

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6510.65	キレイ _ヤ {ジャ} 〈やや少〉	ウツクシイ
6521.20	utsukusi ... やや丁寧	kire:ja
6536.39	utsukusi: 〈多〉	kireida
6542.58	キレイ 多 よく使う	ウツクシイ
6567.79	kire:ja 〈多〉	uttukusi:
6573.7)	utsukusi 〈「キレイヤ」は最近の子供が使う。〉	
6577.71	utsukusi (ただし、「ニジ」についてこのニのような表現の習慣がないうら、左の形は花の場合についての解答である)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 250	地図番号 047	① 普通注記	ページ
項目名 フライダ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(7)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6590.35	フライヤ〈新〉	ウツクシイ
6650.12	kire:da 上	ke'ko:da
6651.64	ke'koi, 見るものだけ。食へるもの には言わない。	
6677.70	kiri:da 〈昔のことば〉	kire:da
7229.75	kire:ka 〈新〉	utsuku sika
7246.45	tsuku sika. ㊦ 米飯を「美しい」境 で tʃuntʃumama といい。同島小話 ではこれを tʃintʃimama といい。うすれ も tsuku sika からの幼児語的派生語であらう。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (8)
250	047		
項目名			
キライク			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7259.98.	tsukusjika 〈これが普通〉	kire:ka
7268.87	utsukusjika 〈古〉	kire:ka
7312.69.	utsukusji: (昔) kirei (今)	kirei (今)
7340.27	rippaka 〈dzippaka とらゐを隣 いたことがある。〉	
7342.72	utsükusjikano: (共感する) utsükusjikabai (同意をもとめようと語る) utsükusjikatai (断定)	
7352.38.	kire:ka 〔新〕	utsükusjika

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 250	地図番号 047	① 普通注記	ページ
項目名 キレイカ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(9)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	— A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7373.92	キレカ〈新〉	ウツクシカ
7382.01	kire:ka 〈新〉	utsukusika
7382.93	kire:ka 〈新〉	utsukusika
7383.98	キレイカ〈新〉	ウツクシカ
7391.07	utsukusika 又〈やや希〉	kireika
7391.94	utsukusika 又〈きぬめで希〉	kireika
7392.33	ウツクシカ〈現在ではあるいは希 はキレカと一うかも知れぬか〉	
7403.21	kire:n 又〈niziga kire:nawai dete mi: のように言う。〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 250	地図番号 047	A 普通注記 ①	ページ
項目名 キレイダ		〔B 除いた共通語〕	(10)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7416.34	ut _u kuji: 〈古〉, kire:za 〈新〉	
7432.95	kire:za 〈老人〉	kire:na
7503.48	utsukuji: 〈99〉 kire:na	
	kire:za 〈一番多くな〉	
7522.48	キレイヤ 〈すくな〉	ウツクシイ
8239.31	kire:ka 〈新〉	
8302.91	kireika 〈 <u>うすれも用ゐるが、この方</u> <u>キレイダ: ウツクシイ</u> が本来の語方〉	
8306.04	utsukuji: 〈新〉	rippa

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 250	地図番号 047	① 普通注記	ページ
項目名 キレイダ		〔B〕 除いた共通語	
		〔C〕 除いた特殊語	(11)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8320.59	kire:ka <新>	migoſika
8320.98	kire:ka <新>	migotsyuka
8331.12	kire:dza <新>	migoſika
8360.39	kireka <新.希>	migoſika
8361.28	kireidza <希.新>	mino kka
8362.85	kire:dza <新.共>	migokka

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
2507	047	① 除いた共通語	
項目名		② 除いた特殊語	(/)
キライダ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3705.42	ウツクシイ〈新〉(?)	キレダ
4676.67	e: 〈希〉〈古〉…少年時代に多く用いた	kire:da
4725.68	e:n a 〈方言として、こゝいう時使う〉	kire:da 〈今〉〈希〉 udzunkusue 〈今〉〈希〉
5613.80	utsukun si: 〈共〉	kire:da
5631.75	utsuku sii 〈共希〉	kire:da
5641.99	ki're:da 〈オミウ〉	utsukun si:
6406.77	utsukun si: 〈女が用ゐる〉	kireida
6575.40	kire:ja	
7238.82	tjintjika 〈子〉	rippaka

